

## 緑のカーテンを楽しもう<活用編>

タイトル	観察記録
アイデア提供者	劔正幼稚園（一宮市）
おすすめポイント	種から実がなるまでの植物の成長を継続的にとらえ記録することで、より理解が深まります。

- ・ 園庭にあるウサギの飼育檻にニガウリの緑のカーテンを作ったため、園児の目に触れやすく、植物の成長過程を逐一観察することができた。
- ・ ニガウリの各成長段階を絵で観察記録として残した。
- ・ 絵で記録するためには注意深く観察することが必要で、種から実になるまでの変化を継続してとらえることができた。
- ・ ウサギは夏の暑さに弱い動物であるが、緑のカーテンで太陽からの熱を弱めることで、炎天下でコンクリートの照り返しのある飼育檻でも夏を過ごすことができた。動物も人間と同じように緑のカーテンの恩恵を受けるのを、園児たちは実感できた。
- ・ ニガウリは観賞用の品種だったため収穫せず、黄色からオレンジに色が変わると鳥たちがついばんでいる様子を観察できた。園児たちは、植物と動物の関わりを感じることができた。